

博物館

1 基本理念

- ・市民の創造性を高めます。
- ・郷土を大切にすることを育みます。
- ・世代をつなぎます。
- ・歴史を未来に活かします。
- ・学校教育をより豊かなものにします。

2 施設の概要

- ・名称 四日市市立博物館
- ・所在地 四日市市安島一丁目3番16号
- ・開館年月日 平成5年11月1日
- ・丹羽文雄記念室オープン 平成18年12月9日
- ・リニューアルオープン 平成27年3月21日
- ・敷地面積 1,845.840 m²
- ・建設面積 1,590.397 m²
- ・延床面積 10,147.108 m²
- ・建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造
地下2F、地上6F

・主な室名と面積

展示・教育部門		2,202.065 m ²
常設展示室	2 F	658.364 m ²
常設展示室	3 F	548.291 m ²
特別展示室	4 F	594.798 m ²
ラウンジ	4 F	93.674 m ²
図書スペース	1 F	86.350 m ²
講座室	1 F	142.218 m ²
研修・実習室	1 F	78.370 m ²
収蔵部門		1,256.230 m ²
収蔵庫①	B 2 F	243.290 m ²
収蔵庫①前室	B 2 F	38.880 m ²
収蔵庫②	B 1 F	282.170 m ²
収蔵庫③	B 1 F	384.496 m ²
収蔵庫②③前室	B 1 F	76.086 m ²
荷解室	1 F	231.308 m ²
研究部門		420.165 m ²
作業室	2 F	50.422 m ²
資料整理室	B 1 F	84.370 m ²
文献資料室	3 F	37.952 m ²
資料評価室	4 F	33.300 m ²
くん蒸室	B 1 F	43.070 m ²
スタジオ暗室	B 1 F	87.510 m ²
ビデオ編集室	B 1 F	16.882 m ²
第2会議室	4 F	37.952 m ²
第3会議室	3 F	28.707 m ²
プラネタリウム部門		1,714.282 m ²
客室（ドーム）	5 F～6 F	565.017 m ²
コズミックラウンジ	5 F	59.081 m ²
コズミックギャラリー	5 F	194.763 m ²
ブリーフィングルーム	5 F	59.326 m ²
空調機械室	5 F～6 F	836.095 m ²



管理・一般部門		4,554.366 m ²
事務室	3 F	105.059 m ²
事務室	2 F	60.464 m ²
第1会議室	2 F	37.001 m ²
ミュージアムショップ	1 F	28.723 m ²
警備室	1 F	20.812 m ²
中央監視室	B 2 F	44.064 m ²
設備機械室	B 2 F	486.190 m ²
電気室、発電機室		240.152 m ²
倉庫、展示備品室など		3,531.901 m ²

・プラネタリウム仕様

- ドーム径 18.5m 傾斜型（傾斜度 20度）
- 座席 144 席
- ケイロン 401
- 全天周映画 可能

3 リニューアル事業

平成5年11月の開館以来20年が経過し、プラネタリウム投映機器や常設展示の経年劣化が進む中、四日市公害と環境未来館の博物館への併設が決まり、プラネタリウム及び常設展示のリニューアルと一体的な整備を進め、新たな魅力を加えた施設として、平成27年3月にリニューアルオープンした。

常設展示については、古代から近世までの各時代の特徴を象徴する建物を原寸大で再現し、時代を体感できる展示として四日市公害と環境未来館の近・現代の展示につなげ、歴史の流れを理解してこれからの四日市を考える場とした。

プラネタリウムについては、従来の「地球からみた宇宙」という視点から、「宇宙からみた地球、宇宙からみた四日市」という新たな視点で、地上目線では捉えることができない地球環境について投映し、四日市公害と環境未来館と連携した環境を考える場として特色あるプラネタリウムとした。

4 展示等事業

(1) 常設展示

① 平成26年5月11日まで

基本テーマ「伊勢湾（うみ）と鈴鹿山脈（やま）のあ

る四日市の文化と生活環境」をもとに地質時代から現代に至る「四日市のあゆみ」をその時代ごとの特色を生かし、テーマ1～テーマ6に分けて展示する。

各テーマのスペースでは、そのテーマのメインとなる展示とその他の詳細な展示に分け、展示資料に応じて実物や複製品、情景模型のほか映像や図表などで表現している。

- ・テーマ1 北勢地域のおいたちと自然環境
- ・テーマ2 原始・古代の人びとの生活
- ・テーマ3 『四日市』と『四日市庭浦』の成立
- ・テーマ4 東海道と伊勢参宮道の賑わい
- ・テーマ5 四日市港と近代産業の発展
- ・テーマ6 戦災からの復興と都市の創造
- ・コーナー展示 浮世絵四日市・四日市祭り

②平成27年3月21日リニューアルオープン以降

- ・常設展「時空街道」

四日市のあゆみのうち、原始・古代から江戸時代までを博物館で展示し、明治以降は2階の四日市公害と環境未来館で展示するため、両館の展示が一体的な時代の流れにあることを理解できるよう、展示テーマを「四日市のまちの発展と、人々の暮らしの変化」とした。

時空街道では、各時代を特徴づける原寸大の建物を再現し、観覧者自身が時代の雰囲気や、社会の変化の流れを体感できるような構成としている。映像や照明による一日の時間や季節の移り変わりを感じられるほか、スマートフォンやタブレット端末を利用した展示解説や、解説シート、ボランティアとの対話の中から得られる説明など、資料の理解を促す方法も選べ、何度訪れても学べる工夫をおこなっている。

- ・丹羽文雄記念室

文化勲章受章作家で、四日市市名誉市民の丹羽文雄(平成17年4月逝去)の足跡と業績を紹介している。丹羽作品の初版本や豪華本を始め、芸術家のための健康保険組合の創設、「文学者之墓」の建立など、文学者の社会的地位の向上に尽力し、日本文藝家協会理事長をながく務めた功績などを展示している。

また、20数年にわたって丹羽が私費を投じて刊行した雑誌「文学者」の同人たちが集った丹羽邸応接間も再現されている。

(2) 特別展・企画展

①「チェブラーシカと ロシア・アニメーションの作家たち」	
会 期	平成26年4月5日(土)から 5月11日(日)までの32日間
観 覧 料	一般700円 高・大生500円
入館者数	4,533人

関連行事	4月27日(日)	「ロシア風おもちゃのストラップをつくろう」 川本一也(当館指導主事)
------	----------	---------------------------------------

(3) 学習支援展示・特別陳列

学習支援展示

①大昔の四日市 弥生時代と古墳時代	4月12日(土) ～5月11日(日)	サルビアギャラリー リー、3Fロビー
----------------------	-----------------------	-----------------------

特別陳列(リニューアルオープン記念)

①新収蔵品展 陶磁器「草央コレクション」	平成27年 3月21日(土)～ 4月12日(日)	時空街道内 「白里亭」
-------------------------	--------------------------------	----------------

5 教育普及事業

(1) 子ども博物館教室

①ワークショップ

[場所: 講座室及び館内]

月 日	内 容	講 師 等
4月20日(日)	「大昔の暮らし体験 とまが玉づくり」	当館指導主事 川本 一也
4月27日(日)	「ロシア風おもちゃ のストラップをつく ろう」	学習支援 ボランティア

(2) 一般向け講座

①古文書の楽しみ方(全2回)

[場所: 講座室]

月 日	内 容	講 師
4月13日(日)	「暦と四季」	当館学芸員 廣瀬 毅
5月11日(日)	「平がなと片かな」	

②時空街道ツアー(1日2回・計4回)[場所: 時空街道内]

月 日	内 容	講 師
平成27年 3月28日(土)	「時空街道ツアー」①	当館指導主事 川本 一也 博物館 ボランティア
平成27年 3月29日(日)	「時空街道ツアー」②	

(3) ボランティアの養成と協働

平成26年4・5月 活動実績

博物館ボランティア・学習支援ボランティア・古文書ボランティア・丹羽文雄記念室語り部ボランティア

登録者数96人 延べ活動者数248人

平成27年3月 活動実績

博物館ボランティア 57名

3月21日～3月31日 延べ活動者数 85名

平成26年度 計 延べ活動者数 333名

6 資料収集保存事業

(単位：件)

1	区 分	実 物・標 本	模 型	複 写
	人 文 学 資 料	(1) 考古 (2) 美術工芸 (3) 民俗 (4) 歴史 (5) 文学	1,397 3,052 4,757 10,500 4,917	
	計	24,623		143
2	区 分	実 物・標 本	模 型	複 写
	自 然 科 学 資 料	(1) 動物資料 (2) 植物資料 (3) 地学資料 (4) 理工学資料 (5) 天文資料 (6) その他の資料	0 3,272 130 0 7 0	0 0 2 0 0 0
	計	3,409		2

(平成 27 年 3 月末現在)

7 プラネタリウム投映事業

季節ごとに3種類(テーマ番組、キャラクター番組、星空番組)の番組を投映した。特に、季節に合わせた話題を特集する星空番組「星空キャスターにおまかせ」は、50分間のフルライブで解説する自主制作番組とした。

リニューアル後は、投映時間を45分間とし、3種類の番組を一般番組、ファミリー番組、星空番組と名前を改めるとともに、星空番組「スペース・ミュージアム」は、機器の特性を生かしたフルライブで解説する自主制作番組とした。

天文教育普及活動では、移動天文車「きらら号」の観望会や出前講座、移動式プラネタリウムを活用した小・中学校との連携による授業、JAXA コズミックカレッジなど各種の事業を実施し、幅広く天文の普及に努めた。

(1) 季節番組

冬春番組

① 平成26年2月8日(土)～5月11日(日) (テーマ番組)「ワイルDEST・ウェザー」 (キャラクター番組)「名探偵コナン 星空の魔術師」 (星空番組)「星空キャスターにおまかせ」4～5月火星特集

※ テーマ番組とキャラクター番組については、各1回字幕付き投映を実施

春番組

②平成27年3月21日(土)～3月31日(火) (一般番組)「アース・メッセージ かけがえのない惑星へ」 (ファミリー番組)「ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検パート2」 (星空番組)スペース・ミュージアム-春-
--

(2) 学習投映(団体利用投映)

・ 平日の午前 ① 10:00～10:45 ② 11:00～11:45 ・ 保育園、幼稚園、小・中学校、高校等の団体対象(事前申込みが必要) ・ 季節の星座を中心に、年齢・学年に応じた、生解説による双方向型の学習用プラネタリウム
--

※ 平成 26 年 5 月 12 日(月)から平成 27 年 3 月 20 日(金)までのリニューアル工事期間中は、移動式プラネタリウムを活用した連携授業を実施

<季節番組・学習投映の投映時刻>

平成 26 年 5 月 11 日まで

平日	学習 10:00 11:00	テーマ 番組 13:20	星 空 番組 14:40	
土曜日 春冬休みの 平日	キャラクター 番組 10:30	キャラクター 番組 13:20	テーマ 番組 14:40	星 空 番組 16:00
日曜日・祝日 春冬休みの 土・日・祝日	キャラクター 番組 10:30	キャラクター 番組 13:20	テーマ 番組 14:40	キャラクター 番組 16:00

平成 27 年 3 月 21 日リニューアルオープン以降

平日	学習 9:50	学習 11:10	学習 13:15	一般 14:30	星空 15:45
土・日・ 祝	一般 10:15	ファミリー 11:30	ファミリー 13:15	一般 14:30	星空 15:45

※ 平成 27 年 3 月 21 日から 5 月 6 日までは、土日祝のタイムテーブルで投映

8 天文教育普及事業

(1) 公開観望会(移動天文車きらら号出勤なし)

平成 26 年 8 月 12 日(火) ペルセウス座流星群観望会 天候不順のため中止
平成 26 年 12 月 14 日(日) ふたご座流星群観望会

(2) 学校との連携授業

・ 市内、三重郡の小中学校を対象に、移動式プラネタリウムを活用した出前授業を実施 ① 小学校 平成26年7月～11月の火～金曜日 対象:小学校4年生と6年生 内容:月と星の動き、惑星の特徴、星座神話について学習する。 実施校数:23校(市内21校、三重郡2校) ② 中学校 平成26年12月～平成27年1月の原則火～金曜日 対象:中学校3年生 内容:星の日周運動や年周運動、北極・赤道での太陽の動き、金星の満ち欠けなどについて学習する。 実施校数:20校(市内17校、三重郡3校)
--

(3) 四日市子ども科学セミナー

Part1 JAXA コズミックカレッジ in 四日市
～水ロケットを飛ばそう！～
平成26年7月26日(土) 9:00～14:30
会場:四日市大学
講師:木場田 繁 (JAXA 広報部)

(4) 出前講座など

- ① 平成26年7月19日(土)「3Dで宇宙のお話」
場所:朝上幼稚園
主催者:朝上幼稚園
- ② 平成27年3月8日(日)
「JAXA 宇宙教育指導者セミナー」
場所:四日市大学
主催者:JAXA

(5) 移動天文車「きらら号」事業

大型天体望遠鏡を載せた移動天文車「きらら号」による星空観望会を実施した。天文ボランティアの方々の協力を得て、子どもから大人まで多くの人に星空を眺めながら宇宙を感じていただいた。

① 派遣事業

要請により市内各地へ出動し、天文ボランティアの協力を得て観望会を行った。

「きらら号」稼働状況(派遣事業のみ)

稼働予定回数 36回
(うち派遣回数:24回、中止時の天文教室回数:5回
天候不順のため中止:7回)
参加者数 2,574人
(うち中止時の天文教室参加者数 379人)
ボランティア数 延べ58人

② 主催事業

「きらら号」稼働状況(主催事業のみ)

稼働予定回数 15回
(うち実施回数:11回、天候不順のため中止:4回)
参加者数 942人
ボランティア数 延べ45人

- ① 月と木星と火星を見よう
日時:平成26年4月12日(土) 19:00～20:30
場所:市民公園(博物館前)
- ② 木星と火星を見よう
日時:平成26年4月26日(土) 19:00～20:30
場所:市民公園(博物館前)
- ③ 木星と火星と土星を見よう
日時:平成26年5月24日(土) 19:30～21:00
場所:市民公園(博物館前)
- ④ 火星と土星を見よう
日時:平成26年6月28日(土) 19:30～21:00
場所:市民公園(博物館前) 天候不順のため中止

- ⑤ 火星と土星を見よう
日時:平成26年7月26日(土) 19:30～21:00
場所:市民公園(博物館前)
- ⑥ 旧暦の七夕に星を見よう
日時:平成26年8月2日(土) 19:30～21:00
場所:市民公園(博物館前) 天候不順のため中止
- ⑦ 夏の大三角を見よう
日時:平成26年8月23日(土) 19:00～20:30
場所:市民公園(博物館前) 天候不順のため中止
- ⑧ 見ごろの星と星座を見よう
日時:平成26年9月27日(土) 18:30～20:00
場所:市民公園(博物館前)
- ⑨ 皆既月食を見よう
日時:平成26年10月8日(水) 18:30～21:00
場所:市民公園(博物館前)
- ⑩ 見ごろの星と星座を見よう
日時:平成26年10月25日(土) 18:00～19:30
場所:市民公園(博物館前)
- ⑪ 見ごろの星と星座を見よう
日時:平成26年11月22日(土) 17:30～19:00
場所:市民公園(博物館前)
- ⑫ 月を見よう
日時:平成26年12月27日(土) 17:30～19:00
場所:市民公園(博物館前)
- ⑬ 見ごろの星と星座を見よう
日時:平成27年1月24日(土) 18:30～20:00
場所:市民公園(博物館前)
- ⑭ 月と木星を見よう
日時:平成27年2月28日(土) 18:30～20:00
場所:市民公園(博物館前) 天候不順のため中止
- ⑮ 金星と月と木星を見よう
日時:平成27年3月28日(土) 18:30～20:00
場所:市民公園(博物館前)

9 プラネタリウムリニューアル事業

① オープニング番組制作

「アース・メッセージ かけがえのない惑星へ」を制作委託

② プラネタリウムリニューアル現場見学会

10月19日(日)に各回1時間程度で、11時から、13時から、15時からの3回実施。

10 開館時間等

開館時間

午前9時30分から午後5時まで

(ただし展覧会への入場は午後4時30分まで)

休館日

月曜日(休日の場合は翌日)及び年末年始

観覧料金（平成27年3月21日リニューアルオープン以降）

区分	博物館 特別展示	プラネタリウム	プラネタリウム特別番組
一般	その都度 定める額	540円	その都度定 める額
高・大生		380円	
小・中生	無料	210円	

※20名以上の団体は2割引 ※博物館常設展示は無料

施設利用（平成27年3月21日リニューアルオープン以降）

	9時30分 ～12時	13～17時	9時30分 ～17時
特別展示室 595㎡	—	—	32,400円
講座室 142㎡	8,640円	12,960円	21,600円

※観覧料等を徴収する場合は、100分の50を乗じて得た額を加算する。

※博物館の設置目的に反しないもの、事業に支障のないものに限る。

※商業宣伝、営業行為には使用できない。

1.1 月別観覧者数

月	常設展		特別・企画展		プラネタリウム		月計	
4月	26日	1,732	22日	2,364	23日	82回	2,465	6,561
5月	10日	1,609	10日	2,169	10日	39回	2,268	6,046
6月	0日	0	0日	0	0日	0回		0
7月	0日	0	0日	0	0日	0回		0
8月	0日	0	0日	0	0日	0回		0
9月	0日	0	0日	0	0日	0回		0
10月	0日	0	0日	0	0日	0回		0
11月	0日	0	0日	0	0日	0回		0
12月	0日	0	0日	0	0日	0回		0
27年1月	0日	0	0日	0	0日	0回		0
2月	0日	0	0日	0	0日	0回		0
3月	9日	4,014	0日	0	9日	43回	2,916	6,930
合計	45日	7,355	32日	4,533	42日	164回	7,649	19,537

※平成26年5月12日から平成27年3月20日までは、リニューアル工事期間につき休館

[参考]

過去3年間の観覧者数

年度	常設展		特別・企画展		プラネタリウム		合計人数
25	298日	24,579人	170日	20,641人	275日	40,876人	86,096人
24	299日	24,522人	195日	32,723人	274日	45,293人	102,538人
23	300日	23,859人	187日	22,152人	276日	45,215人	91,226人